

人 口

人口に関する主な指標

指標名	鳥取県	全国	年次
人口密度(1k㎡当たり)	163.5人	340.8人	27
老年人口割合(65歳以上)	29.7%	26.6%	27
自然増加率(人口千人当たり)	△ 4.6%	△ 2.3%	27

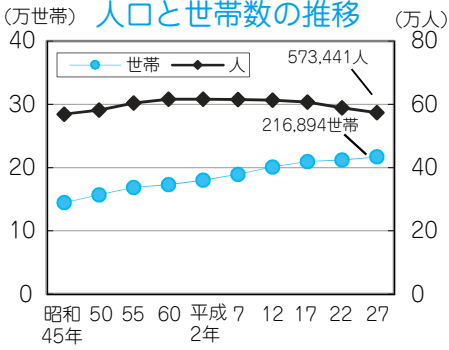
資料 総務省「平成27年国勢調査」

(人 口)

平成27年国勢調査によると、本県の人口は573,441人、総世帯数は216,894世帯で、平成22年に比べ、人口は15,226人の減少、総世帯数は4,930世帯の増加となっており、平成27年の1世帯あたりの人員は2.57人で、平成22年に比べ、0.14人の減少となっています。

年齢3区分別人口割合の推移を見ると、年少人口(0～14歳)割合は低下する一方、老年人口(65歳以上)割合は上昇しています。

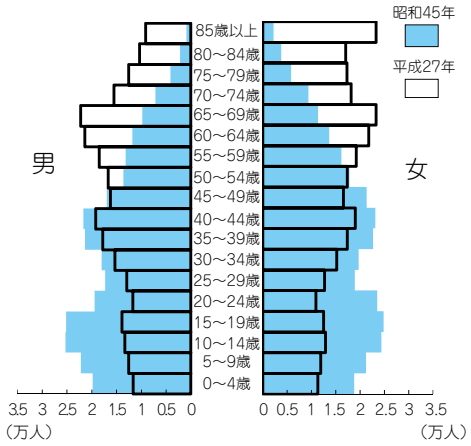
(なお、平成27年国勢調査を基準にした平成29年10月1日現在の推計人口は565,233人、総世帯数は218,731世帯です。)



年齢3区分別人口割合

年次	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
昭和45年	23.2	66.9	9.9
50	22.1	66.8	11.1
55	21.6	66.0	12.3
60	21.2	65.0	13.7
平成2年	19.2	64.5	16.2
7	17.1	63.6	19.3
12	15.3	62.6	22.0
17	14.0	61.9	24.1
22	13.4	60.3	26.3
27	12.9	57.3	29.7

鳥取県の人口ピラミッド



人口及び世帯数 (各年10月1日)

年次	世帯数 (総世帯)	人口			前回に対する人口増減		1世帯あたり人員 (一般世帯)	人口密度 (1k㎡当たり)
		総数	男	女	人	%		
平成7年	189,405	614,929	294,414	320,515	△ 793	△ 0.1	3.20	175.3
12	201,067	613,289	293,403	319,886	△ 1,640	△ 0.3	3.00	174.9
17	209,541	607,012	290,190	316,822	△ 6,277	△ 1.0	2.83	173.1
22	211,964	588,667	280,701	307,966	△ 18,345	△ 3.0	2.71	167.8
27	216,894	573,441	273,705	299,736	△ 15,226	△ 2.6	2.57	163.5

資料 総務省「国勢調査」

(世帯)

平成27年国勢調査によると、世帯人員別一般世帯数の割合では、1人世帯及び2人世帯の割合の合計が全体の半数以上となっています。

また、家族類型別一般世帯では、単独世帯の割合が上昇傾向で推移する一方、三世代同居世帯の割合は低下しています。

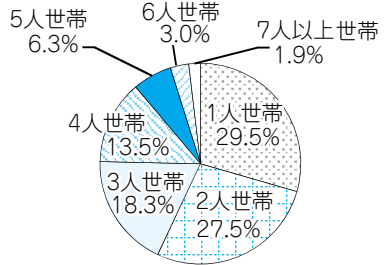
(未婚率)

昭和45年から平成27年までの年齢階級別未婚率の推移を見ると、男性・女性とも各年齢階級において上昇しています。昭和45年に比べ、女性の25～29歳では42.6ポイントの上昇、男性の30～34歳では39.9ポイントの上昇となっています。

世帯に関する指標

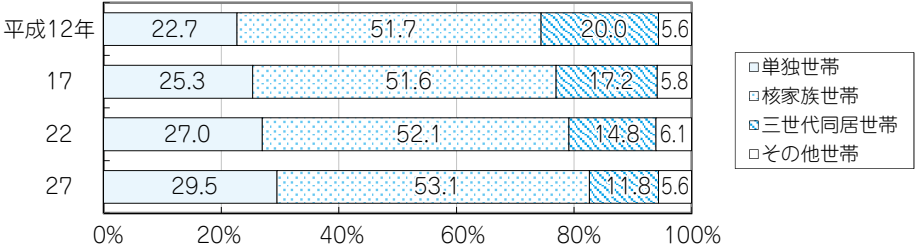
指標名	鳥取県	全国	年次
1人世帯当たり人員 (一般世帯)	2.57人	2.33人	27
核家族世帯割合 (一般世帯に占める割合)	53.1%	55.8%	27

世帯人員別一般世帯数の割合

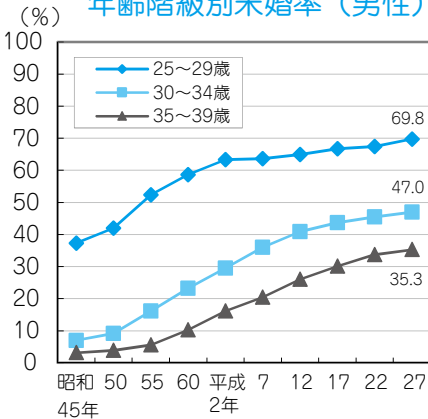


資料 総務省「平成27年国勢調査」

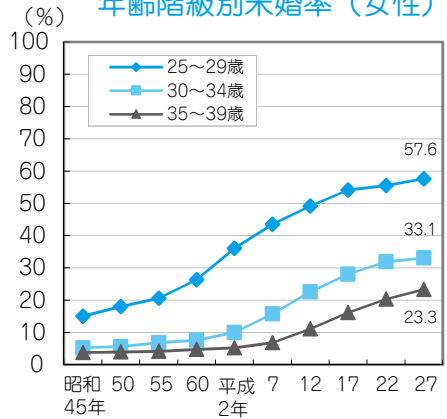
家族類型別一般世帯数割合の推移



年齢階級別未婚率 (男性)



年齢階級別未婚率 (女性)



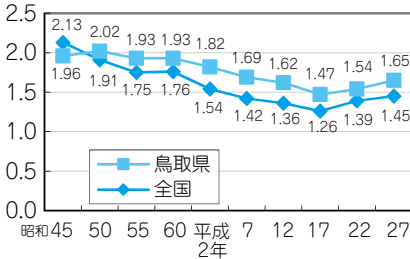
資料 総務省「国勢調査」

出生・死亡率の指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
出生率(人口千人当たり)	7.8	18	7.8	28
*死亡率(人口千人当たり)	13.0	37	10.5	28
合計特殊出生率	1.60	11	1.44	28

資料 厚生労働省「平成28年人口動態調査」

合計特殊出生率の推移



資料 厚生労働省「人口動態調査」

※「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計した値である。

合計特殊出生率

$$= \left(\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \left[\begin{array}{l} 15歳から \\ 49歳までの合計 \end{array} \right] \right)$$

これは、年齢構造の影響を除いた出生率の水準を示す指標であり、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当する。

(人口動態)

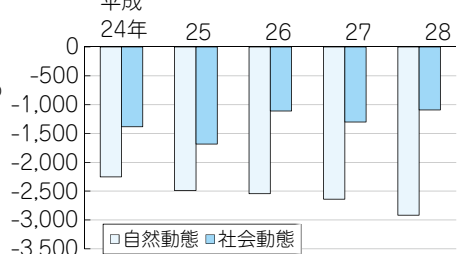
鳥取県人口移動調査によると、平成28年の出生数は4,459人、死亡数は7,375人で、その結果、自然動態は2,916人の減少となりました。

また、県外からの転入者数は10,221人、県外への転出者数は11,312人で、その結果、社会動態は1,091人の減少となりました。

この結果、平成28年の人口動態は、4,007人の減少となり、前年(3,938人の減少)と比べ、減少幅が拡大しました。

また、人口動態調査による合計特殊出生率をみると、鳥取県は昭和50年以降、全国平均を上回っています。

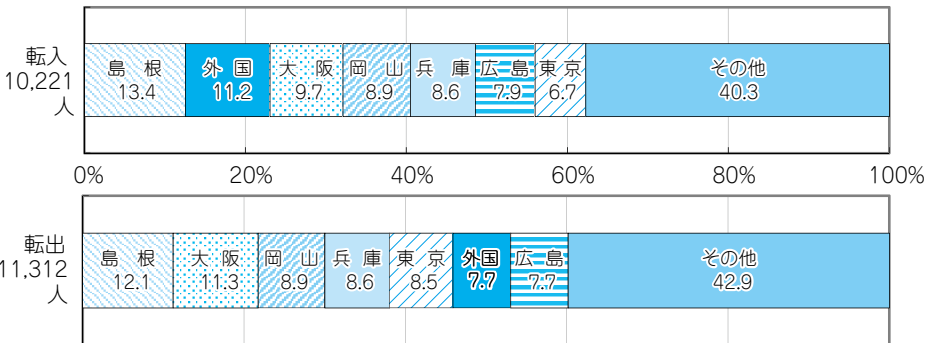
人口動態の推移



(人)

資料 県統計課「鳥取県人口移動調査」

県外移動者の前住地・転出先割合
(平成28年1月1日～12月31日)



資料 県統計課「平成28年鳥取県人口移動調査」